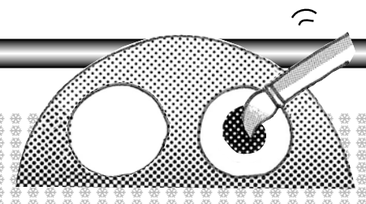
家族で読むページ



専門家庭教師の眼 2016 ❷　協力 麻布個人指導会

やってみよう！確実に伸びる4科の勉強法

夏休みまで1か月半、中学入試までは残り約8か月となりました。この時期、家庭から宿題に追われてこなすだけの勉強になっている、時間をかけているのに伸びない、などの相談が多く寄せられています。

そこで今回は麻布個人指導会の4名の専門家庭教師に、教科ごとに今やっておきたい勉強のポイントを語ってもらいました。経験豊富な講師ならではの、やれば確実に伸びる勉強法は大いに役立ち、不安も解消してくれるはずです。すぐに実行してもらいたいことばかりですから、ぜひご一読下さい。

＊　＊　＊

算数

堀田（ほりた） 正章（まさあき）

大手進学塾にて受験指導に携わり、現在は中学受験専門の家庭教師として活躍中。家庭教師としてのキャリアも20年以上あり、難関・上位校の実績は麻布個人指導会でも指折りの算数指導の達人。

最近の合格実績
筑波大駒場、開成、麻布、武蔵、桜蔭、女子学院、雙葉、慶応中等部、早稲田、豊島岡女子、吉祥女子、立教女学院、頌栄、学習院、巣鴨、本郷、浦和明の星女子など。

――得意な単元から取り組む、これを強くお伝えしたいです

●夏期講習を有意義なものにするためにしっかり準備しておこう

これから夏休みまでの勉強は夏期講習の準備のための勉強と言えます。各塾ともに講習はスケジュール的にかなり忙しく、その中で習った問題の解き直しを毎日実行するのはとても大変です。ですから、ある程度は講習の授業が復習になるように準備をしておく必要があります。夏期講習が有意義だったかどうかは、秋からの志望校対策にも影響することなので重要です。

考え方としては6年生で習った内容からで十分なので、算数が得意なら応用問題、苦手なら基本問題を中心に〝3分の2の完成度〟を目標とします。少々あいまいな言い方かもしれませんが、要は全て○を取らなくて大丈夫、あせる必要はない、ということです。

●問題を3種類に仕分けして、確実に得点できる問題を増やそう

次に、ぜひやってもらいたい具体的な取り組み方をお話しいたします。自分がやった問題の仕分けをしてもらいたいのです。3種類に分類するのですが、自分の力だけで解けた問題は「青色」、一言ヒントをもらって解けた問題は「黄色」、できなかった問題には「赤色」の印をつけておきます。例えば「○○算で解く問題だよ」というヒントがあって解けた場合は黄色です。青色は人に解き方をきちんと説明できるレベルを指します。そして解き直しの最優先は青色の問題で、次が黄色です。どうしても苦手な単元や×の問題に注目してしまいがちですが、赤色はあえてやりません。

できなかった問題を一人でやっても思うように進まないことが多く、ストレスも溜まってしまいますね。それよりも確実に得点できる問題を増やすことの方がはるかに大きな意味を持ちます。自信を持てる単元を何か1つでも作っておきましょう。もし何にしたらいいのかが分からない場合は「平面図形」か「比と割合の文章題」がお勧めです。

私がこれまでの指導経験から言えるのは、模擬試験では問題用紙を見た瞬間に「得意な問題だ！」と思えか「解けそうだ！」と思えると、まず大きな失敗はしない、ということです。苦手ではなく得意な単元からやる、これを最も強くお伝えしたいです。

＊　＊　＊

国語

髙橋（たかはし） 晋子（しんこ）

個別指導塾や家庭教師として受験指導の経験を積み上げている国語指導の専門家。国語嫌いの受験生でもムダのない指導で読解力と記述力を引き上げている。穏やかな人柄で多くの受験生に慕われている。

最近の合格実績
鷗友学園、浅野、サレジオ学院、芝、攻玉社、世田谷学園、立教池袋、洗足学園、普連土、桐蔭学園、法政第二、横浜雙葉、鎌倉女学院、成城学園、森村学園など。

――できることを続けてやる、国語の勉強では何より大切です

●説明文は具体例と筆者の考えの段落を区別しましょう

今の時期は塾内テストや模擬試験で成績に波があるお子さんが多いのではないでしょうか。できる、できないが出題された文章の読みやすさに左右されてしまうからです。ぜひ、今のうちに正しく読むコツを身につけて、どんな文章でも読みこなせるようになっておきましょう。取り組み方として、私は読書量を増やすための新しい本や、今から新しい問題集を用意したりすることはあまりお勧めしていません。「よし、やるぞ！」と思っても、もし続けられなくなってしまったら、せっかくやる気を出したのにもったいないですね。他の教科の勉強も忙しいでしょうから〝できることをやる〟のが何より大切です。そこで塾の授業で扱われた文章と宿題になった文章、つまり目にしたことのある文章をもう1回丁寧に読み込むことをお勧めします。

説明文からお話しいたしましょう。まずはテーマを押さえます。最近は文明の発展やさまざまな地域の文化、日本語（言葉）などがテーマであることが多いです。何となくでもいいので、頭の中で思い浮かべるだけでなくノートにメモしておきましょう。次に説明文はテーマについて具体的に説明している段落と筆者が考えを述べている段落とに分けられますから、読みながら一方に印をつけます。これが大切で、こうやって分けておくだけで後の設問にぐっと取り組みやすくなるのです。この段落ごとの区別を繰り返し練習してほしいのですが、内容が難しすぎる文章は触れなくてもかまいません。今の自分の実力に合った文章、何となくでも理解できる文章で練習するのがいいですね。

●物語文はお子さんの「何で？」を見逃さないようにしましょう

物語文はあらすじ、登場人物、時間と場所、誰のセリフかなど、いずれもきちんと把握できないと正答に結びつきません。ご父母と一緒に確認していくと合理的なのですが、大人が読んだら当たり前のことでもお子さんにとっては「何で？」となることは案外多いものです。その部分を見逃さないで、その場で丁寧に教えてあげてほしいですね。

しかし、複雑な心情表現の説明はとても難しいですから、うまくいかないこともあると思います。例えば、ある家庭で母親が子どもに〝主人公の男の子が好きな女の子にわざと意地悪をする場面での心情〟について説明しようとしたところ、子どもに「ぼくは絶対にしない」とビシャリと言われてしまったそうです。しかし、もしうまく伝えられなかったとしても、その場はあえてそのままにしておいていいと思います。でもそのことを覚えておいて1か月後に同じ説明をしたら、今度は分かってくれるかも知れません。お子さんは日々成長しているのですから、じっと見守ってあげることも大切です。

最後に、説明文でも物語文でも意味の分からない言葉が出てきたら専用のノートを一冊用意して書き出し、後で調べたり聞いたりして語いを増やしておきましょう。その際、単に意味を覚えるだけでなく、いくつか例文を作って知識の幅を広げておくことが大切なポイントです。

＊　＊　＊

理科

西村（にしむら） 賢治（けんじ）

大手進学塾にて上位クラスを担当するなど活躍した後、経験を活かして中学受験専門の家庭教師へと転身。中学受験の理科を知り尽くしているベテランで、関連する書籍も多数執筆、出版されている。

最近の合格実績
筑波大駒場、開成、麻布、桜蔭、女子学院、駒場東邦、聖光学院、早稲田、明大明治、海城、豊島岡女子、鷗友学園、大妻、共立女子、山脇、広尾学園、東京女学館など。

――やり方次第で偏差値40→55、あるいはそれ以上に伸びます

●知識の量はゲームならアイテムの種類、できるだけたくさん持とう

まずは全範囲にわたって知識の量を増やして土台を作りましょう。この知識の量はゲームで言えばアイテムの種類です。何の道具も持たないで冒険はできませんが、いろいろ持っていれば工夫することで必ず道が開けますよね。

私は5年生で習った内容からの総復習をお勧めしています。5年生のテキストで太字の語句をもう1回確認し、簡単な例題を1～3問くらいでいいので解いてみましょう。これで十分で、やっておくことで夏以降の伸びが全く違うのです。伸びるお子さんは偏差値40くらいから55、あるいはそれ以上に伸びることも珍しくはありません。理科は必要な知識さえきちんと身につければ、できる問題ばかりなのですから。

●自分が得意だと思う単元をさらに磨いて合格点に近づこう

分野別にもお話しいたしましょう。1分野はまず計算でミスしないように、たとえ自信があっても暗算ではなく普段から式を書いて計算するようにしましょう。そして物理・化学分野に苦手意識のあるお子さんは多いですが、難しく感じても解き方には決まったパターンがあります。それをつかむために、テキストの1番最初の例題と問題文の短い類題をやってみましょう。複雑な問題には手をつけなくてかまいません。

2分野の知識問題はしっかりやれば確実に得点に結びつきますから、穴埋め形式の問題集で実力を蓄えておきましょう。そして、例えば植物や人体は得意、そう感じていても〝他の単元に比べればできている〟くらいであることが比較的多いです。また、実際には苦手な単元ばかりに気持ちが向いて、あまり手がつけてられていないケースもしばしばあります。入試の理科は高得点が見込める単元があるとかなり合格点に近づきます。ここで本当に得意にしてしまいましょう。

社会

吉野（よしの） 和秀（かずひで）

中学受験の文系教科指導の大ベテラン。長年にわたり専門家庭教師として第一線で活躍し、多くの受験生を合格へと導いている。論理的な指導と威圧感を与えない人柄は国語・社会嫌いの受験生の強い味方。

最近の合格実績
開成、麻布、桜蔭、女子学院、雙葉、駒場東邦、聖光学院、慶応普通部、慶応中等部、早稲田、早稲田実業、渋谷幕張、海城、学習院女子、芝、城北、実践女子など。

――集中して内容をその場その場で確実にものにしていこう

●歴史は最低限の知識を今のうちにしっかり復習しておこう

夏休み明けまでは取りこぼしを少なくする、単元ごとの知識の確認が重要です。自分は歴史が苦手、地理が苦手だからとやみくもに片方に時間をかけるのではなく、まずは毎回の塾の授業や宿題に集中して内容をその場その場で確実にものにすることを心がけるといいですね。

最終的に歴史は全体の流れをつかまないと理解が深まりません。鎌倉時代だけ、江戸時代だけ覚えていても過去問などではなかなか得点に結びつきにくいのも事実です。しかし、今は断片的な知識でもいいので、とにかく押さえておかなければならいない最低限の知識をしっかり復習しておくべきです。基礎固め用の問題集を使い、1週間で1つの時代を見直すくらいの感覚で始めてみましょう。塾内テストや模擬試験の結果も気になるとは思いますが、そのためだけの勉強をするよりもはるかに効果的で秋以降の伸びにつながりやすいです。

●地理は広い視点で特徴をとらえ、公民はいろいろな出来事に関心を持とう

地理は歴史と違い、山脈や川などの細かい名称を覚えるよりも農業・漁業・工業などの特徴を大まかにとらえておくことがポイントです。とらえ方として、例えば範囲を日本→東北地方や関東地方など→都道府県→特定の地域（地区）、といった具合に広い視点から始めて徐々に細かい部分に着目していきます。この順番で勉強していった方が、いきなり具体的な名称を覚えようとするよりも格段に頭に残りやすくなるのです。

公民は多くの塾でちょうど習っているころだと思いますが、耳慣れない言葉や独特の言い回しが多いと思います。あまり多く抱え込み過ぎないうちに、ご父母や塾の先生、家庭教師に聞いて解決しておくのがいいでしょう。また、入試では時事問題も出題されますから、今から関心を持ってチェックしておきましょう。現時点であれば「伊勢志摩サミット」や「熊本地震」などが多くの人が注目した出来事でしょうか。間際になってから急にいくつもの出来事を確認するのは難しいですから、日ごろからいろいろなことに興味を持つ姿勢があると心強いですね。

教務の現場から ❸

●家庭教師はどんな教材を使いますか？
――よくあるご質問にお答えいたします

家庭の手元にないテキストや問題集を持参して指導を進める……そう思われている方も少なくないようですが、そのようなことはありません。お子さんが塾に通っている場合は、その塾で使っているものを最大限に活用して、いたずらに負担を増やすようなことはしません。一方、塾に通っていない場合は、お子さんの学力や志望校に合わせてふさわしい教材を提案させていただいています。また、いずれの場合も家庭教師が個々の状況に合わせて自作の教材も使って指導することがありますが、教材費は必要ありませんのでご安心下さい。

当会の家庭教師はほぼ全ての中学受験用の教材を熟知しています。そして本当に実力のある家庭教師は教材についてあれこれ言わないものです。使い慣れている教材でないと結果が出せないようでは困ってしまいますよね。

教務：谷地又

創立30年　学生は一切派遣していません

中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

ホームページをリニューアルいたします（6/1より）

入会を前提としない体験授業

入会前に申込書にご記入いただいたり、費用をいただいたりすることはありません。まず体験授業で当会の講師の実力をお確かめ下さい。

■体験授業は入会が条件ではありません。体験授業で授業内容を判断してご入会の可否をお決め下さい。体験授業の後でも入会を見送ることができます。
■体験授業は担当講師で行います。体験授業だけの講師ではありません。
■指導料、交通費、教材費等一切が無料です。
■体験授業は1時間30分ですが、前後にお話しする時間も含めて、合計2時間程度の時間をお考え下さい。

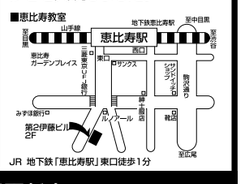
指導料は月ごとの完全な後払い

●入会金 20,000円（税別）　一家庭無期限有効
●月額指導料 48,000円～72,000円（税別）
[週1回(各2時間)の授業で月4回の場合]
※入会金は体験授業でご納得いただいた後のご請求です。
※指導料の範囲は講師の経験・実績によります。

○指導料は月ごとの完全な後払いです。入会後に必要な費用は月々の指導料と講師の交通費のみで、管理費等の不明瞭な費用はありません。
○長期前納、ローン、チケット、預かり金、教材の販売、退会の場合の解約金は一切ありません。
○指導開始後、万一講師にご不満を持たれた場合は、速やかに後任の講師を入選いたします。

中学受験専門教師による個人指導教室併設

圧迫感のない広い個人別の空間で完全1対1の指導をします。専門教師の指導とゆったりした学習環境の理想的な組み合わせを実現しました。



●中学受験専門家庭教師派遣
麻布個人指導会

●固定電話から
0120-14-3004
《受付時間》11:00～20:00（日・祝除く）　※ナンバーディスプレイは使用していません。お気軽にお問い合わせ下さい。

●携帯電話から
☎03-3440-1940

●HPで最新情報更新中
麻布個人指導会　検索
〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F